

【眼圧検査を受けられる方へ】

■ 検査の概要

眼圧検査とは、眼球内の圧力（眼圧）を測定する検査です。

眼圧は、低すぎると眼球の形が維持できずに歪み、高すぎると視神経などが障害され、長時間続くと緑内障を発症します。

眼圧を測定することで、緑内障や網膜剥離・虹彩毛様体炎などの目の病気の有無を確認することができます。特に緑内障は、自覚症状がないまま病気が進行している事が多く、早期発見・早期治療が重要です。

検査時間は1～2分程度です。



■ 検査方法

- 眼圧検査は、眼科で実施される一般的な検査で、機械から風がブシュッと勢いよく出てきます。圧縮空気を眼の表面に吹き付けると瞬間的に角膜がへこみ、そのへこみ具合で眼の中の圧力が分かります。

■ 検査前のご注意

- コンタクトレンズは外していただきますので、コンタクトケースをお持ちください。

■ 検査中のお願い

- 緊張して眼に力が入ると眼圧は上がります。また、眼を閉じようとする、眼球に余計な力がかかり、実際の眼圧以上に高く測られてしまいますので、なるべく力を抜いて、大きく目を開けてください。
- 担当者より、受診者様に負担がかからないように瞼をおさえたり、台の高さを調整し、スムーズに検査ができるようにお声がけする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ 下記の方は検査を受けることができません

- 眼球の穿通外傷がある方
- 角膜障害のある方
- 緑内障治療で、一部眼圧検査禁忌となっている薬を服用している方
- 眼科系の手術直後の方

その他、ご不明な点がございましたら遠慮なくご相談ください。